



あゆみ

青梅市立河辺小学校
令和6年度11月号
青梅市立河辺小学校

学校便り No. 683
令和6年11月1日

実りの秋 ～実物にふれる価値、自ら体験する大切さ～

夏の暑さ、その後の残暑も厳しい日が続きましたが、ようやく秋を感じる気候となりました。一般に、秋の過ごしやすい気候を受けて「〇〇の秋」などと言われます。遅れてきた今年の秋、皆様はどのようにお過ごしでしょうか。

河辺小では「音楽の秋」ということで、11月9日（土）に音楽会を開催いたします。前回の音楽会は令和4年度に開催いたしましたが、コロナ禍ということで「学級ごと・器楽演奏のみ・4部制」での開催でした。今回は「学年ごと・合唱あり」の形で実施することができます。この形での音楽会は6年ぶりですので、現在の在校生にとっては「初めて」ということになります。今回は、音楽専科の先生が指導期間に産休に入られることもあり、1学期から計画的に練習を進め、代替の先生に来ていただき、担任も大きく指導に加わり、運営方法を工夫し…と、全学年の子供たちと全教職員・スタッフで心と力を合わせて準備を進めてきています。

どの学年の子供たちも音楽会を目標に、よりよい演奏を目指して一生懸命練習しています。時折、上手くいかずに苦勞する様子もありますが、気持ちを切り直して粘り強く努力する姿がとても輝いています。当日はぜひ子供たちの輝く姿をご覧ください、たくさん認め、価値づける言葉を掛けていただけたらと思います。

なお、今回は過度の混雑を避けるために低・中・高学年ごとの3部入れ替え制とさせていただきますこととしました。隣接学年の発表もぜひお聞きいただければと思います。詳しくは学校からのお便りをご覧ください。ご来校をお待ちしております。

音楽会に向けて…と同時に、秋は多くの体験学習・校外学習を行っています。

10月15日には6年生が「TOKYO GLOBAL GATEWAY (略称 TGG)」に英語体験学習に行きました。TGGとは、東京都教育委員会が児童・生徒が英語を使用する楽しさや必要性を体感し、英語学習への意欲を向上することができるよう、施設の整備運営を行う民間事業者と協働して運営する体験型英語学習施設です。以前は臨海部にしかありませんでしたが、令和5年1月に「GREEN SPRINGS (立川)」が開設されたことに合わせて青梅市が体験費を助成してくださることとなり、昨年度の6年生より実施することができています。

行きの電車の中では「英語、話せるかな」と少し不安そうな子も多くいましたが、「飛行機に乗る」「料理を頼む」「プログラミングをする」などの場面設定と、たくさんの外国人英語講師が明るく気さくに話してくれる雰囲気、英語でのコミュニケーションをたっぷり楽しみ、笑顔いっぱいの日となりました。やはり「実際に話す」「体験する」ということの価値の高さを強く感じました。

これ以外にも、河辺小では多くの体験学習・校外学習を計画・実施しており、その全てをご紹介したいところですが、一つだけご紹介させていただきました。

河辺小の子供たちは、体験学習の場面でも、どの学年もきちんとあいさつができ、素直に反応するので、ゲストティーチャーの方からも「気持ちよく話しやすい」と言っていることが多くあります。学校・家庭での「日々の学習の積み重ねのおかげ」ととてもうれしく思っています。

これからも「実物にふれる」「自分で体験する」という価値を大切にしながら、一つ一つの行事や体験が、子供たちにとって有意義なものになるよう、しっかりと価値づけを行い、「実りの秋」としていきたいと思います。保護者の皆様には、準備等様々なご協力をいただいております。大変感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。